

日本エネルギー学会
[リサイクル・バイオマス・ガス化] 三部会 (RGB) シンポジウム
～カーボンニュートラルとエネルギー安定供給～
—水素製造, 水素利用, メタン発酵, メタネーションへの期待と位置づけ—

主催：日本エネルギー学会 リサイクル部会, バイオマス部会, ガス化部会
協賛：アルコール協会, エネルギー・資源学会, 塩ビ工業・環境協会, 化学工学会, 省エネルギーセンター,
(予定) 資源・素材学会, 触媒学会, 石炭エネルギーセンター, 鉄鋼協会, 日本ガス協会, 日本機械学会, 日本燃焼学会,
日本粉体工業技術協会, 日本木材学会, バイオインダストリー協会, 廃棄物資源循環学会

エネルギー技術開発に関わる者として、2022年ほどエネルギー安定供給について考えさせられた年はなかったのではないのでしょうか。2021年からはじまったエネルギー資源価格の高騰やそれを一因とするインフレーションの進行、さらに、国際秩序の不安定化も進行中であり、現時点においてそれらの課題解消に向けた道筋は見えておりません。そのような社会情勢の中、エネルギー安定供給の視点からみた脱炭素社会・技術の位置づけを正しく理解し、「カーボンニュートラル」の実現に向けた課題を共有する場が必要ではないかと考えました。

本シンポジウムにおいては、「カーボンニュートラル」の一翼を担う、水素製造、水素利用、メタン発酵、CO₂と水素を有効利用するメタネーション技術などについて、最先端の技術開発に取り組む講師の方に、研究開発状況を紹介いただきます。脱炭素社会のあるべき姿、エネルギー安全保障の視点から考える当該技術の位置づけ、あるいは、社会実装に向けた課題について議論したいと考えています。どうぞ奮ってご参加いただけますよう、ご案内申し上げます。

- 日時：2023年6月8日(木) 13:00～17:30
- 会場：オンライン開催 (ZOOM 予定)
- 定員：100名予定

プログラム

- 13:00～13:05 開会挨拶
- 13:05～13:55 水素 (講演タイトル検討中)
株式会社堤水素研究所 代表取締役社長 堤 香津雄氏
- 13:55～14:45 水素の環境負荷 —ライフサイクルアセスメントの観点から— (仮)
国立研究開発法人産業技術総合研究所 ゼロエミッション国際共同研究センター
副研究センター長 工藤 祐揮氏
- 14:45～15:35 日立造船のメタネーション取り組み事例の紹介 (仮)
日立造船株式会社 環境事業本部 開発センター 坂元真理子氏
- 15:35～15:40 ～ 休憩 ～
- 15:40～16:30 バイオガスの都市ガス原料化の事例について (仮)
川崎重工業株式会社 環境プラント部装置技術課 西園 賢志氏
- 16:30～17:20 身近なバイオマスを利用して、自分でつくるエネルギー
東北大学大学院 農学研究科 准教授 多田 千佳氏
- 17:20～17:25 閉会挨拶

◆参加申込要領◆

(1) 事前登録締切：2023年6月2日（金）

(2) 参加費（消費税込み）：

	会員※1	シニア会員 学生会員	協賛団体会員	学生 (非会員)	非会員
事前登録	6,000	3,000	7,000	3,000	10,000

※1 正会員、および維持会員会社の社員

(3) 申込方法：学会ホームページのオンライン参加申込フォームにアクセスし、オンライン登録して下さい。登録後直ぐに入力内容の確認メールが返信されます。

<http://www.jie.or.jp/publics/index/905/>

(4) 支払方法：2023年6月5日（月）までに下記にお振込み下さい。

ゆうちょ銀行振替口座 00170-9-55504

三菱UFJ銀行 神田駅前支店（普）1772623

三井住友銀行 上野支店（普）7469252

〔口座名義：一般社団法人 日本エネルギー学会〕

※ 領収書は振り込み明細書をご利用ください。別途、学会からの領収書が必要な場合にはお申込み時の備考欄にその旨記載してください。

※ 参加費は欠席・解約の場合返却できませんので、予めご了承下さい。

(5) 問合せ先：〒101-0021 東京都千代田区外神田6-16-9 外神田千代田ビル4F

（一社）日本エネルギー学会 「講演会」係

E-mail：jie-events2023(a)jie.or.jp ((a)を@に変換してご使用下さい。)

TEL：03 - 3834 - 6456 FAX：03 - 3834 - 6458